

女性の総合相談事業【佐賀県唐津市】

個別事業費	5,348 千円
交付金額	2,642 千円

地域の実情と課題

【実情】

▶昨今の新型コロナウイルス、物価高騰等の影響を受けた就労に関する悩みだけでなく、子育て等の悩みを周りに相談できず、社会とのつながりが希薄となっている女性が増えてきている。

【課題】

▶悩みを抱えた女性が助けを求められないまま社会から孤立することがないように確実に相談・支援につなげることが必要である。

事業の特徴

悩みを抱えた女性を確実に支援につなげる事業

- ▶ハローワーク、生活自立支援センターとの連携による就労相談を行った。
- ▶様々な理由により窓口で相談できない女性に対し、メールを活用した相談受付やアウトリーチによる相談受付を行った。
- ▶関連する支援機関へ同行支援を行った。

事業の効果

- ▶相談者の悩みや要望を聞き取り支援先と連携し適切な自立支援を行い、相談者の就労につながった。
- ▶メールを活用した相談受付やアウトリーチでの相談受付などにより窓口へ来庁することに抵抗感を持っていた人からの相談を促し、より多くの女性の悩み解消につながった。

目的・目標

【目的】

様々な悩みを抱えた女性が孤立することがないようにメールを活用した相談受付、アウトリーチによる支援等気軽に相談できる体制の整備を行う。

【目標】

本事業を活用した相談件数 500件

連携団体

- ・市関係課
- ・ハローワーク
- ・生活自立支援センター
- ・配偶者暴力相談支援センター、医療機関等の関係機関

今後の課題

今後もメールを活用した相談受付やアウトリーチでの相談受付を行い、相談窓口の周知を強化する。

女性の抱える問題が多様化し、若年層の悩みも複雑化する中、全世代の女性が相談しやすい体制を整備することが課題である。

事業の概要

個別事業名	実施内容	事業目標(アウトプット・アウトカム)	実施時期											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
女性の総合相談事業	悩みを抱えた女性が孤立することがないように気軽に相談できる体制を整備する。	本事業を活用した相談件数(累計)(アウトプット) 500件	相談業務の実施											

女性の総合相談事業

- ・電話、メール、アウトリーチ(訪問)による相談受付
- ・電話、窓口での相談対応
- ・支援機関への同行支援

相談者

唐津市女性総合相談窓口
(母子・父子自立支援員)

市関係課

ハローワーク

生活自立支援センター

関係機関

【女性相談件数実績】

772件(主な相談 就労関係219件、子ども・家庭関係224件等)

求職者へのアンケート調査を実施し、ハローワークと連携し就労につなげた

～求 職 中 の 方 へのアンケート～

現在の、状況についてお尋ねいたします。

- ☐ すぐに就職したい
- ☐ 良い条件のものがあれば就職したい
- ☐ 就職について考えてみたい
- ☐ 今は就職する気持ちがないが、いずれ考えたい

就労支援のための(ご案内)

ハローワーク唐津とこども家庭相談室が連携し、あなたの就職をサポートします。
ハローワークにて、既に一般登録を済ませられ現在も就活中の方や、これから登録し求職活動を開始したいとお考えの方等へ、ハローワークのナビゲーターと連携し就職までをサポートします。

- ☐ 希望する
- ☐ 希望しない

氏 名 :

連絡先(日中ご連絡の取れる番号):

※ 後日、サポートを希望される方へはこども家庭相談室の支援員がご連絡を差し上げます。
なお、お預かりした個人情報、あなたの承諾なしに第三者へ提供することはありません。

こども家庭相談室

母子父子自立支援員: 53-7180